

平成17年9月定例教育研究評議会議事録

・日時 平成17年9月15日(木) 14時00分～16時19分

・場所 園芸学部 第1会議室

・出席者 古在学長, 山根, 宮崎, 天野, 藤井, 藤澤, 各理事
島倉, 秋元, 菊池, 犬伏, 野口, 小倉, 石垣, 森, 山本, 堀江, 徳久, 中谷,
金子, 辻, 柿原, 多賀谷, 明石, 藤澤, 西村, 安田, 山内, 伊勢崎, 三上,
竹内, 斉藤, 栗山, 岩間, 米今, 各評議員(34名)
陪席: 伊藤, 長尾, 各副理事, 安藤評議員代理田代教授
(欠席者: 西川, 三宅, 上野, 土屋, 守屋,)

・前回教育研究評議会議事録について
原案どおり承認された。

・審議事項

1. 教員の削減計画について

学長から19年度～21年度の教員の削減計画(案)について審議願いたい旨提案があった後, 藤井理事から資料に基づき説明があり, その後意見交換が行なわれた。

説明の概要は次のとおり。

- ・19年度～21年度の削減については, 当初の削減(案)に加えて赤丸分の人件費の削減をしたい。
- ・赤丸の意味は, 前年度に定年者が1人でもいる場合は, 翌年度に補充を1名, 1年間凍結すること。定年は分かっている範囲で作成した。赤丸がついていない学部等においても自己都合退職が出た場合, それを赤丸扱いとしたい。
- ・定年退職者が複数いても凍結は1名分とする。
- ・既に通知した16～18年度の削減についても, 10月以降辞職者等が出れば平成18年度に補充を1名, 1年間凍結することとしたい。
- ・どの職, ポストを削減するかは, 部局の判断による。
- ・凍結により非常勤講師を必要とする場合は, 別途予算措置することも考えているので, 個別に相談されたい。
- ・これは当面の暫定的な措置であり, 抜本的な対応は中長期的な課題の検討と併せて方針を定めることとしたい。
- ・委員は, 藤井, 藤澤(英), 金子, 島倉, 西村, 徳久である。

主な意見は次のとおり。

- ・教授で削減は難しいので助手でお願いしたい。
- ・凍結のことは変わらないのか。

- ・特殊事情があれば理事と相談して欲しい，助手を削減しただけではすまないと思う。
- ・中長期的な課題と併せて検討する抜本的な方針を早く提示して欲しい。

2．平成18年度非常勤講師の削減計画（案）について

学長から平成18年度非常勤講師の削減計画（案）について審議願いたい旨提案があった後，藤井理事から資料に基づき説明があり，引き続き，学長から補足説明があった。その後，意見交換が行なわれた。

補足説明の概要は次のとおり

- ・各教員の授業科目，履修登録者数，非常勤講師などの状況を調査することとしたい。
- ・各部局で非常勤講師兼業の在り方を検討されたい。
- ・普遍教育，外国語教育の在り方の検討が必要である。

主な意見は次のとおり。

- ・教員の負担基準はないのか。1人当たりの標準持ちコマ数などを作る必要はないか。
- ・普遍教育は誰が責任をもって対処するのか。
- ・学生数により割り振っていくことが必要。

3．国立大学法人千葉大学学術推進企画室規程（案）について

学長から学術推進企画室規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から資料に基づき説明があり，審議の結果，了承された。引き続き，学長から室長は宮崎理事，また副室長は天野理事にお願いしたい旨発言があった。

4．大学院人文社会科学研究科設置準備委員会規程（案）について

学長から大学院人文社会科学研究科設置準備委員会規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，藤井理事から資料に基づき説明があり，審議の結果，了承された。

5．千葉大学普遍教育センター（仮称）設置準備委員会規程（案）について

学長から普遍教育センター（仮称）設置準備委員会規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から普遍教育センター（仮称）設置検討委員会からの答申と併せて資料に基づき説明があり，引き続き，学長から補足説明があった。その後，意見交換が行なわれた。

補足説明の概要は次のとおり

- ・人件費対応のための削減計画を進めているが，普遍教育センター（仮称）のための要員確保は努力したい。
- ・普遍教育の充実のために，部局長等経験者，普遍教育に情熱のある者の協力が必要と考える。
- ・未修科目，他学部開設科目の履修など総合的な観点からの検討が必要である。

主な意見は次のとおり。

- ・専任教員をどのように確保していくのか。
- ・普遍教育，外国語教育についての総括が必要ではないか。
- ・普遍教育の中に専門基礎は含まれているか。含まれているならば外して欲しい。

6．国立大学法人千葉大学遺伝子組換え実験等安全管理規程の一部改正について

学長から遺伝子組換え実験等安全管理規程の一部改正について審議願いたい旨提案があった後，天野理事から資料に基づき説明があり，審議の結果，了承された。

7．国立大学法人千葉大学災害対策規程（案）について

学長から災害対策規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，藤澤理事から資料に基づき説明があり，審議の結果，了承された。

8．平成18年度千葉大学学生募集要項（案）及び平成18年度千葉大学私費外国人留学生募集要項（案）について

学長から平成18年度千葉大学学生募集要項（案）及び平成18年度千葉大学私費外国人留学生募集要項（案）について審議願いたい旨提案があった後，安田副理事から変更点を中心に資料に基づき説明があり，その後，意見交換が行われた。説明の概要は次のとおり。

- ・選抜要項にミス（チェック漏れ）があった。再度チェック願いたい。
- ・次回から募集要項は部局へ事前に配布し，評議会では変更点のみ出すこととしたい。
- ・11月の評議会ですリングの機械の説明時間をとっていただきたい。

上記の2件について了承された。

9．その他

（1）千葉大学憲章について

学長から最終案が学外ホームページに掲載されているので，全教員に見ていただきたい，また，9月末には決定したいので9月22日（木）までに意見をお願いしたい旨発言があった。

．報告事項

1．国立大学法人評価委員会による平成16年度評価について

天野理事から評価案及び本学からの意見申立てについて報告があった。

2．科学研究費補助金の応募資格について

天野理事から科研費の応募資格については，学生を除くこととしたいなどの報告があった後，10月3日に西千葉地区，10月5日に亥鼻地区及び10月6日に松戸地区でそれぞれ14時から説明会を開催する旨発言があった。

3. ライブラリー・イノベーション・センター（附属図書館研究開発室）の設置について
藤井理事から学術情報の提供に関する研究開発を行い、より高度な図書館サービスを実現するため、ライブラリー・イノベーション・センターを置くことについて報告があった後、スタッフについては学部教員等から併任（若干名）をお願いしたい旨発言があった。
4. 平成17年度「教育に関する重点経費事業」特色ある教育方法・教材開発助成の採択について
宮崎理事から平成17年度「教育に関する重点経費事業」で公募した特色ある教育方法・教材開発助成の採択結果について6件を採択し、申請額に近い額を配分する予定であることなどの報告があり、今後、ホームページに掲載する旨発言があった。
5. TLO及びインキュベーション施設等について
伊藤本部長から承認TLO化の現時点の構想等について報告があり、名称は経済産業省から独立した形が見えるようにして欲しいといわれたので「国立大学法人千葉大学産学連携・知的財産センター」とした旨発言があった。また、インキュベーション施設の設置に係る進捗状況及びオープンリサーチ2005等イベントについて報告があった。
なお、千葉大学支援会（TLO会員制度）の会費について、A、B、C会員の定義をはっきり書くべきとの意見が出され、早急に検討することとなった。
6. 第54回関東甲信越大学体育大会について
宮崎理事から第54回関東甲信越大学体育大会の結果等について報告があった後、来年度は本学が当番大学となっている旨発言があった。
引き続き、学長からサークルの環境は無視されている状況であり、大学からの補助もゼロという状況が続いているので少しは援助したい旨発言があった。
7. 平成17年度千葉大学オープンキャンパスに関するアンケート調査結果について
安田副理事からオープンキャンパスに関するアンケート調査結果で、昨年度に比べ参加者が599人減ったこと、高校の所在地で千葉県内が減ったことなどの報告があった後、学長から受験者数を増やすことに各学部で努力をして欲しい旨発言があった。
8. 千葉大学学術成果リポジトリ公開記念シンポジウムについて
仲野附属図書館事務部長から9月20日（火）に文科系総合研究棟で開催される予定であった標記シンポジウムについて、参加者が増えたため会場をけやき会館大ホールに変更した旨報告があった。

9. 講演会（東大総長他）の実施について

大和田企画総務部長から11月24日（木）にけやき会館大ホールで開催される講演会について報告があった。

10. 平成17年度秋の防災訓練について

藤澤理事から秋の防災訓練を文学部，法経学部，普遍教育（総合校舎），園芸学部及び事務局を対象に，11月18日（金）に実施する旨報告があった。

11. その他

（1）校友会総会について

藤澤理事から今年度の校友会総会を11月5日（土）に幕張プリンスホテルにて開催する旨報告があった。

引き続き，学長から来年度の総会は学内で実施する旨発言があった。

（2）学長から，各学部で学生との懇談会を頻繁にやっていただきたい，また，ガイダンスの際できるだけ文書でお願いしたい，そしてそれをホームページに掲載していただきたい旨依頼があった。

（3）学長から部局との懇談会を続けていきたい。また，助手，講師，助教授の意見を聴きたいと考えている旨発言があった。

（4）学長から科研費の申請を一人2件お願いしたい旨発言があった。

学長から次回（10月）の開催場所について環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センターを予定している旨発言があった。

教育研究評議会終了後，園芸学部内を視察した。

以上